

買い物をすれば消費税、働けば所得税・住民税、貯金すれば利子税、車を買えば自動車税、家を買えば不動産取得税に登録免許税。私たちは、日常生活のあらゆる場面で税金を支払っています。我が国では源泉徴収制度が普及していることもあって、税に関する関心がうすく、自分たちがどんな税金を取られているのか知らない人が多いといわれています。

ここでは、税金に関して知るためのサイトを紹介합니다。払った税金を取り戻せるかもしれません。

1 納税額を知る

確定申告をしている人はともかく、税金が給料から天引きされていると、自分がどれくらいの税金を納めているのか明確に意識していない人も多いはず。以下のサイトで、自分の納税額を調べてみましょう。

CASE 1 自分の納税額を知りたい

自分の税金を知ろう！～あなたの税金計算シート～

<http://www.jtuc-rengo.or.jp/kurashi/zei/daizouzei/keisan.html> (管理者：日本労働組合総連合会)

源泉徴収票を参考に数字を入力するだけで、かんたんに

あなた自身の納税額を知ることができます。

2 税金について自分で調べる

税金に関する疑問は、人それぞれで多岐にわたります。また、税制は毎年少しずつ改正されていますので、情報の鮮度も極めて重要です。

CASE 2 税金の情報を集めたい

タックスアンサー

<http://www.nta.go.jp/taxanswer/index2.htm> (管理者：国税庁)

タックスアンサーは、税金についてあらゆる情報を提供しています。国税庁が提供しているもので、内容の信用性が高いことはもちろんのこと、使い勝手もよいものです。税に関する疑問があれば、まず、このサイトを調べましょう。

税制 (国の税金の仕組み)

http://www.mof.go.jp/tax_policy/index.html (管理者：財務省)

最新の税制改正の内容を知ることができます。